

製造業における 特定技能外国人材受入れ事例

(2025年8月)



目次

1. 愛知製鋼株式会社 P.6
（愛知県東海市／インドネシア・タイ等／技能実習修了者（自社・他社）／利用有）
2. 株式会社アイデン P.7
（石川県金沢市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用無）
3. 株式会社朝倉鋳物 P.8
（埼玉県川口市／インドネシア・タイ／技能実習修了者（自社・他社）／利用有）
4. 株式会社朝日工業 P.9
（兵庫県尼崎市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有）
5. 株式会社イワ冴 P.10
（三重県津市／タイ／技能実習修了者（自社）／利用無）
6. 株式会社いわき精機 P.11
（福島県いわき市／中国・ベトナム・インドネシア／技能実習修了者（自社・他社）／利用有）
7. えびの電子工業株式会社 P.12
（宮崎県えびの市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有）
8. 金田コーポレーション株式会社 P.13
（岡山県玉野市／インドネシア・中国／技能実習修了者（他社）・試験合格者／利用無）
9. 協和機工株式会社 P.14
（長崎県佐世保市／ベトナム／技能実習修了者（自社・他社）／利用無）

目次

- | | |
|--|------|
| 10. 協和プレス工業株式会社
（和歌山県紀の川市／タイ・インドネシア等／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.15 |
| 11. 空調技研工業株式会社
（福岡県糸島市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.16 |
| 12. 株式会社くまさんメディクス
（熊本県熊本市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.17 |
| 13. 有限会社小穴鋳造所
（山梨県甲府市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.18 |
| 14. 有限会社光成工業
（岩手県一関市／フィリピン／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.19 |
| 15. 株式会社佐々木ダイカスト工業
（千葉県山武郡／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.20 |
| 16. 三正工業株式会社
（東京都葛飾区／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.21 |
| 17. 株式会社シラカワ
（岐阜県加茂郡／フィリピン・タイ／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.22 |
| 18. 株式会社伸光製作所
（長野県上伊那郡／ベトナム・インドネシア等／
技能実習修了者（自社・他社）・試験合格者／利用有） | P.23 |

目次

- | | |
|--|------|
| 19. 株式会社シンニッタン
（茨城県高萩市／インドネシア／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.24 |
| 20. 住野工業株式会社
（広島県広島市／タイ／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.25 |
| 21. 株式会社スミヨシ
（大阪府大阪市／インドネシア／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.26 |
| 22. 千田鉄工株式会社
（千葉県匝瑳市／ベトナム／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.27 |
| 23. 有限会社ダイカ産業
（大阪府東大阪市／中国・ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.28 |
| 24. 田村プラント工業株式会社
（高知県高知市／ベトナム／技能実習修了者（自社・他社）／利用無） | P.29 |
| 25. 千代田金属工業株式会社
（兵庫県姫路市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用無） | P.30 |
| 26. 鳥取電子株式会社
（鳥取県鳥取市／ミャンマー／技能実習修了者（自社）／利用無） | P.31 |
| 27. 株式会社二ノ宮製作所
（埼玉県秩父市／ベトナム／技能実習修了者（他社）／利用有） | P.32 |

目次

- | | |
|---|------|
| 28. 株式会社日本エーエムシー
（福井県福井市／フィリピン／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.33 |
| 29. 長谷金属株式会社
（滋賀県愛知郡／ベトナム／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.34 |
| 30. 日立建機株式会社
（東京都台東区／ベトナム・インドネシア／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.35 |
| 31. 福島製鋼株式会社
（福島県福島市／ベトナム・フィリピン／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.36 |
| 32. 株式会社府中テンパール
（広島県広島市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用無） | P.37 |
| 33. フレンドリー・エレバテック株式会社
（富山県富山市／ベトナム／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.38 |
| 34. マルイチエクソム株式会社
（大阪府門真市／中国・ベトナム・ミャンマー・フィリピン／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.39 |
| 35. 美濃工業株式会社
（岐阜県中津川市／タイ・フィリピン／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.40 |
| 36. 株式会社村田産業
（熊本県球磨郡／ベトナム・ネパール／技能実習修了者（自社）／利用有） | P.41 |

目次

- | | |
|--|------|
| 37. 明和工業株式会社
（愛知県豊田市／インドネシア／技能実習修了者（自社・他社）／利用有） | P.42 |
| 38. 株式会社真岡製作所
（栃木県真岡市／ベトナム／技能実習修了者（自社）／利用無） | P.43 |
| 39. 最上電気株式会社
（東京都港区／スリランカ／技能実習修了者（自社）／利用無） | P.44 |

【本社所在地】 愛知県東海市

【従業員数】 3,084人（うち1号特定技能外国人が53人（国籍：インドネシア、タイ、ベトナム、中国、フィリピン））

【主な製造品】 鋼材、鍛造品、電子機能材料・部品及び磁石応用製品

【2024年8月時点】

採用方法・業務内容

- 主に自社で技能実習を修了した者に対し、修了時点でさらに希望を聞いて、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、プレス機を使った鍛造作業と品質検査（鍛造工場）、および電子部品の最終検査（電子部品工場）である。
- 特定技能外国人材の役職・役割は、技能実習生にとってのリーダーであり、またロールモデルとなっている。
- 鍛造経験がある他社の技能実習修了生を特定技能外国人として受け入れる試みも新たに開始した。



特定技能の先輩が新たに入社した技能実習生に指導する様子



特定技能の鍛造プレス作業



特定技能社員による技能実習生の歓迎会兼懇親会

定着・活躍に向けた取組等

- 社内での日本語指導・学習支援は、人事部や職場の生活指導員が担当している。当初はテキストベースだったが、現在は会話ベースの実践的な内容へシフトし、プライベートと現場の双方のシチュエーションで使える表現を中心に教えている。
- 社外では、当社のOBがボランティアとして活動している東海市国際交流協会主催の日本語教室を利用している。教室内のスピーチ大会に参加するなど、精力的に活動している者が多い。
- 人事担当者と職場の管理者・指導者が技能実習生に対して毎月一度相談会を実施し、日常生活の困りごとに関するヒアリングを行っている。会社から連絡事項がある際には通訳を用意し、母国語での質問に応じている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 多くの特定技能外国人が自社で3年間の実習を経験しているため、業務内容や職場の雰囲気、日本での生活に初めから慣れ親しんでいる。そのため、社内では「即戦力」という評判を受けている。
- 日本語でのコミュニケーションが不自由な技能実習生に、母国語での意思疎通が可能な特定技能外国人の先輩がつくことで、実習生の教育が円滑に進むようになっている。

本人の声

- Nさん：技能実習で3年間勉強し、特定技能になりました。上司や現場の同僚が困りごとや意見をきちんと聞いて、助けてくれます。必要とされる人になるよう仕事を頑張りたいです。
- Hさん：3年間の技能実習期間で日本語、日本文化を学びました。特定技能として愛知製鋼に来て嬉しく思っています。今後も情熱をもって仕事に、日本語の勉強に頑張っていきます。

【本社所在地】 石川県金沢市

【従業員数】 132人 (うち1号特定技能外国人が7人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 FA制御盤、低圧配電盤・分電盤など

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者に対し、本人に特定技能への意向を確認した上で、希望者には特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 当社での仕事に慣れている技能実習修了者を採用しているため、特定技能外国人は転職することが少なく、当社に定着している。
- 特定技能外国人材の役職・役割について、現時点ではリーダー的な役割についている者はいないが、日本人と同様に将来的にはそのようになることを期待している。
- 特定技能外国人材の主な業務は、制御盤などの電気機器組立てである。



特定技能者作業風景

定着・活躍に向けた取組等

- 特定技能外国人材は、日本人と同じ賃金テーブルで処遇しており、制御盤組立の作業能力の計測結果に基づいて評価している。評価基準には日本語能力の習得姿勢を盛り込み、また技術に基づき公平に評価し、技能・業績に応じて昇給も行っている。
- 寮ではなく、アパートに住んでいる。ごみ出しや自転車の乗り方など、地域社会のルールなどを指導したほか、近所の人に会った際には、必ず挨拶をするよう指導している。
- 日本語の習得については特定技能外国人材自身が自己啓発で進める様推奨している。地域の日本語教室へ通学したり、インターネットで勉強したりコロナ禍を経てその形もより多様化した傾向がある。



受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本語検定NI取得者が出現し、外国人材の日本語能力向上が活性化した。
- 特定技能外国人材によっては検査業務の担当となり更なる活躍への期待が高まっている。

本人の声

- Aさん:会社に入って最初はわからないことだらけでしたが、皆さんとても丁寧に教えてくださって感謝しています。最初は日本での生活に慣れませんでした。今はとても慣れて楽しいです。働く環境がいいので長く勤めることができ、いろいろな知識や技能が身につきました。
- Bさん:仕事以外の話ですが、私は古い日本文化や景色が大好きです。きれいな所へ行ったり、日本の文化を勉強できたり、たくさん写真を撮ったり、今では前よりも色々な事ができます。これは本当に良い思い出ですから、ベトナムへ戻った時、写真を見て日本の感じを思い出したいと思います。

【本社所在地】 埼玉県川口市

【従業員数】 20人 (うち1号特定技能外国人が7人(国籍:インドネシア、タイ))

【主な製造品】 水道管部品、産業機械用部品など

【2024年9月時点】

採用方法・業務内容

- 以前に当社で技能実習を修了し、帰国した人から、再び当社で働きたいという声をいただいていた中で、特定技能制度ができたので、帰国した元技能実習生を特定技能として受け入れ始めた。
- その他、技能実習からの移行者も受け入れている。
- 特定技能外国人材の主な業務は鋳造で、原材料の受入れ～仕上げまでの工程について、数か月単位で担当を入れ替えながら業務を行っている。

定着・活躍に向けた取組等

- 本人の意向に合わせて、フォークリフトの資格の取得支援や任せる業務範囲の拡大などを行っている。
- 技能実習生1年目には、N5の漢字をすべて覚えてもらいたいと思っており、週1回社内で仕事終わりに勉強会を開いている。
- 特定技能外国人材については、N2に合格したい人、N3に合格したい人で、曜日を分けて勉強会を実施している。その他、教材だけ欲しいという人にはテキストを渡したり、回答を添削してあげたり、本人の希望に合わせて勉強できるようにしている。
- 社内でパーティーをして、日本料理や各国の料理を教え合うなどしている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材は、日本語レベルが高いことに加えて、指示されたことだけを行うのではなく、改善点を提案してくれたり、自主的に技能実習生向けのマニュアルを作成してくれたりしている。ゆくゆくは全体のリーダー的な役割も担ってもらいたいと考えている。
- 日本人従業員は年配が多いが、日本人・外国人ともに仲良く働いている。若い外国人は、年配者を気遣ってくれている。

本人の声

- 前の職場は日本語を使う機会がなかったので、日本語を使うために朝倉鋳物に転職しました。最初は日本語がわからずとても大変でしたが、社員の皆さんが日本語も仕事もいっぱい教えてくれて、とても嬉しかったです。日本語がどんどん上手になっているので、このまま頑張っていきたいです。
- 社員の皆さんが親切です。何か問題があったらすぐ手伝ってくれます。だから私は朝倉鋳物で働いていてとても楽しいです。



作業風景(湯入れ)



新入生歓迎会



地域のお祭りに参加

【本社所在地】 兵庫県尼崎市

【従業員数】 18人 (うち1号特定技能外国人が1人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 タッピング、バニシング加工、汎用旋盤によるナットなどの加工

【2023年6月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者から、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 技能実習期間の5年間が終了する時期が近づいてきた一人の女性から、「特定技能へと切り替えたい」と申し出があり、申請し採用した。
- 今後も、自社の技能実習修了生から特定技能1号を雇用していくことを考えている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、機械加工、機械検査である。タッピングマシンや汎用旋盤を用いて業務を行っている。

定着・活躍に向けた取組等

- 技能実習からの移行のため特別な支援をせずとも業務に支障はないが、日本人と同等の責任感をもって仕事に励むよう指導している。
- 積極的に地域活動に参加している。出入国在留管理局にも相談し、日本で初めて特定技能外国人での尼崎市消防団に入団した。地域の防災訓練や非常事態宣言時の広報・啓発活動を行っている。
- 新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発令中は、消防車で行っている広報活動の声は弊社の特定技能外国人のアナウンスであり、地域での評判も良く、貢献が大きい。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 技能実習生時代に比べ、日本人と同等の業務内容や給与水準になり、仕事にも強い責任感を持つようになった。当社としても、より安心して仕事を任せられるようになった。
- 技能実習生にとっても、良いお手本となっており、厳しくも、よきお姉さんの存在になっている。技能実習から特定技能1号在留資格を変更できれば、給料も大幅にアップするため、技能実習生も特定技能に興味を持ち、日本での長い就労イメージをもつようになった。

本人の声

- 作業能力をあげたり、日本語をもっと頑張って自分の夢を実現できるように一生懸命頑張っています。
- 仕事は、品質や納期に関してたくさんのルールがあっても大変ですが、日本人と一緒に働くことはとても有意義です。



防災訓練の活動の様子



消防団の活動の様子



作業の様子

【本社所在地】 三重県津市

【従業員数】 146人（うち1号特定技能外国人が5人（国籍:タイ））

【主な製造品】 自動車部品

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者から、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 技能実習修了予定者の中には、「特定技能に移行して、引き続き当社で働きたい」という人が多く、喜ばしく思っている。一旦帰国した人材についても、お互いのニーズが合致する場合には、特定技能外国人材として再度採用したいと考えている。
- 特定技能外国人材のうち、複数名が、工期や品質の管理、効率アップや業務改善の提案等、管理的な業務を行っている。近い将来には役職にも就いてもらうことを検討している。特定技能外国人材の主な業務は、金属プレス加工と溶接である。



技能実習生と特定技能人材合同で行ったBBQ大会（2019年にタイの水かけ祭りに合わせて実施）

定着・活躍に向けた取組等

- 特定技能外国人材のうち3名が、仕事の役割上必要と判断してフォークリフトの資格を取得することになったため、勉強のための時間の確保や費用負担などの支援を行った。仕事の幅が一層広がり、頼られることも増え、仕事に対するモチベーションが大きく向上した。
- 外国人労働者全員を対象として、定期的に業務や生活上の困りごとに関するヒアリングを実施している（タイ語ができる自社の技能実習指導員が対応している）。課題を早期に把握し、適切に対応するためヒアリングを非常に重視している。
- ベトナムの「水かけ祭り」の時期に合わせて小旅行やBBQ、地域の日本語学校でのボランティアとの交流、近所のサッカー場に集まる地域住民とのサッカーなどを通じて、社内や地域の日本人と交流している。



フォークリフト運転の様子



技能実習生に指導する特定技能外国人材

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材は、勤勉で技能も高く、業務に対する意識も高いため、生産性の向上にもつながっており、大変頼りにしている。
- 新しく受け入れた技能実習生の指導役や相談役としても活躍している。
- 国民性もあるのか、考え方がとても素直で、周囲とのコミュニケーションも上手であるため、現場の雰囲気が和やかになるなど、ムードメーカー的な役割も果たしている。

本人の声

- Aさん：日本に来るまでは、どうやって生活をしていかかとても不安でしたが、先輩や上司が買い物に連れて行ってくれたり、丁寧に生活指導をしてくださいました。また、仕事も親切に教えていただき、とてもうれしいです。
- Bさん：日本での仕事が決まった時は、仕事や人間関係がうまくいかかとても不安でした。しかし、先輩が丁寧に教えてくれて、すぐに仕事ができるようになりました。会社の人もやさしく、やりやすい環境だと思っています。

【本社所在地】 福島県いわき市

【従業員数】 104人 (うち1号特定技能外国人が8人(国籍:中国、ベトナム、インドネシア))

【主な製造品】 生産機械(例:研磨装置、自動車部品用はんだ付け装置等)

【2024年7月時点】

採用方法・業務内容

- 自社の技能実習3号修了者が特定技能1号に移行したことをきっかけに、特定技能外国人材の受入れを開始した。
- 8名のうち5名は自社及び関連会社で技能実習を修了した人材である。残りの3名は登録支援機関を通じて他社の技能実習修了者を採用した。
- 受注生産で生産機械を生産しているため、毎回違った作業で装置を組み立てている。数名のグループで製品を組み立て、担当部分を責任をもって作業している。
- 特定技能外国人材は2か所の工場に分かれて勤務しており、機械加工、塗装、溶接、電気機器組立てなどを担当している。



作業風景

定着・活躍に向けた取組等

- 社内ルールや作業マニュアルは多言語表記にしている。マニュアルは日本語の得意な外国人従業員の協力のもと作成している。
- 各種試験に向けて、過去問を繰り返し解くという勉強方法を採用しており、勤務時間内に職員が勉強を教える時間を設けている。試験費用は基本的に会社負担である。
- 外国人従業員は主に寮で暮らしており、病院や生活トラブルの対応、保険契約等の付き添い支援も社内でも対応している。
- 仕事・私生活両方において、先輩外国人従業員や日本語が得意な外国人従業員が、入職後間もない外国人従業員を指導・サポートをする気風がある。
- 外国人従業員を交えた社内の忘年会や花見を開催している。



毎年恒例の社内懇親会の様子

受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本人がほとんど集まらない中で、特定技能外国人材の受入れは、人手不足の解消につながっている。
- 技能実習生時代から長く自社で働いている人材の業務は効率的で、生産性向上に寄与している。
- 同じ工業団地内の別会社に勤めている外国人と交流があり、刺激を受けて特定技能2号評価試験や日本語の集中講習の受講を申し出るなど、高い向上心を持っている。

本人の声

- Jさん:技能実習生として勉強した後、特定技能生になりました。日本の生活は最初は大変でしたが、同じ出身国の先輩などもいて慣れることができました。仕事を頑張ります。
- Aさん:会社から海が近く、釣りなどを楽しんでいます。特定技能2号生になりたいので、勉強を頑張っています。

【本社所在地】 宮崎県えびの市

【従業員数】 674人 (うち1号特定技能外国人が3人(国籍:ベトナム3人))

【主な製造品】 電子部品、自動車部品、メーカー向け自動機器の製造

【2023年6月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者に対し、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- ほとんどが自社で技能実習3号を修了してそのまま移行した者であるが、一部当社で技能実習を修了後帰国し、特定技能として当社に戻ってきた者もいる。
- 若い日本人の採用が難しくなっており、今後特定技能の受入れは増やす方向で考えている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、スマートフォンに使われる部品や自動車に搭載されるカメラなどの電子部品の組み立てや検査である。

定着・活躍に向けた取組等

- 日本語能力試験N1～N3レベルの方には、新入のベトナム人に現場での日本語のフォローや作業手順書の説明をもらうことから、手当をつけている。また、N3以上を持っている人は、日本語レベルに応じて寮費(1万8千円)を割引している。
- 月1回、外国人労働者とミーティングの機会を設けている。例えば、彼らのモチベーションを下げるような日本人の行動が見受けられた場合は、日本人側を異動させるなどの対応をしている。
- 車やバイクの免許を取りたいという人が多くなってきたので、そのフォローを行ったり、通信制の大学で学ぶことを希望する人がいたときは、30日間の特別休暇や学費の一部負担など優遇制度を設けたりするなど、できるだけ外国人の希望をかなえられるよう取り組んでいる。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 南九州地域では、若い世代の首都圏への流出により、製造業の人材不足が深刻である。特定技能人材は、製造業の現場を支える重要な担い手として活躍している。
- 特定技能人材は、日本人の社員ともよくコミュニケーションが取れており、日本人と外国人の分け隔てなく、普段の業務に取り組んでいる。

本人の声

- N・Dさん:技能実習1号として入社してから6年が過ぎました。一緒に働く日本人の人達が協力してくれるので2022年4月からは会社の制度を利用して通信制の大学で学んでいます。車の免許も取得し車も買ったので、これからも日本の生活を楽しくしたいと思います。



作業風景



寮での親睦会風景



N・Dさん

【本社所在地】 岡山県玉野市

【従業員数】 38人 (うち1号特定技能外国人が11人(国籍:インドネシア・中国))

【主な製造品】 環境プラント製品

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能の中国人2名は、当社の隣の立地する会社で技能実習として働いていた人で、日本での就労を希望していたことや、当社で働いていた中国人とも仲がよく、いい人だったので採用した。
- 特定技能のインドネシア人は、人材紹介をしているインドネシアの知人から、就職先を探している人を紹介してもらった。
- 特定技能外国人材には、工事ごとに結成するチームのリーダーを務めてもらうこともあり、リーダーには自分の作業だけでなく、工事全体の進捗管理も任せます。



忘年会BBQ2022



朝礼後の朗読をしている様子

定着・活躍に向けた取組等

- 日本語学習も兼ねて、社内行事として毎朝、当番制で人間力を高めるための本を読んで感想を発表してもらっている。特定技能の人には、日本語が少し難しく大変らしいが、毎回社長がねぎらってくれるため、頑張っている。
- 技術の向上のため、溶接などに関して、月1回社外の専門の先生から学ぶ機会を作っている。特定技能外国人材は優先して受講できるようにしている。
- 業務では、特定技能の人と日本人が混ざりあい、切磋琢磨しながら、楽しく働けるように、チーム構成を工夫している。
- 住まいは、会社寮を提供している。インドネシア人もいるため、本人たちの意見を聞きながら、礼拝場所を作ったりもしている。また、寮が汚くならないように、定期的の確認、指導している。



鏡開きをし、ぜんざいを食べている様子



作業風景(図面読み取り中)

受入れによる効果、活躍ぶり

- 3年間の技能実習期間を終えているので、一定以上の技術が備わっていることから即戦力として入社日から活躍。意欲・技術・日本語力すべてハイレベル。
- 図面を渡すと説明なしでもおおよその作業ができます。さらに、次の工程や納期も自ら考えて仕事を進めてくれています。

本人の声

- Aさん:金田の従業員のみなさんは、楽しい人が多いです。細かく作業指導や指示をしてくれるのでとても働きやすいです!
- Bさん:社長がとても親切で、私たちの服装、食べ物、住居、交通手段などいろんな面で気にかけてくれます。家族のように接してくれるので、母国と同じだけの安心感があります。

【本社所在地】 長崎県佐世保市

【従業員数】 163人（うち1号特定技能外国人が37人（国籍：ベトナム））

【主な製造品】 バルブ、大型構造物、特殊材・ステンレス製品、油圧・建設機械

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 現在在籍している特定技能外国人材は、全員技能実習修了生である。当社では、2006年に技能実習生の受入れを開始し、継続的に受け入れている。
- 今後も、自社、または協力会社での技能実習を修了したベトナム人を中心に、特定技能外国人材を積極的に受け入れたい。
- 特定技能外国人材は、先輩社員として、後輩外国人社員の業務面に加えて、生活面についても指導を行っている。近い将来には、班をまとめるリーダーとしての役割も担ってもらうことを予定している。
- 特定技能外国人材の主な業務は、機械加工及び溶接である。

定着・活躍に向けた取組等

- 特定技能外国人材は、自ら住居を確保することになっているが、難航したため、技能実習生なども入居しているアパートに住んでもらうことにした。
- ベトナム人の受入れ当初は、現地の習慣で、大声で飲み会やカラオケをすることがあり、近隣住民が警察に通報したこともあったが、生活全般の世話役を置くことで、現在は地元ともコミュニケーションを取りながら、良好な関係を保っている。
- 年1回、自社及び協力会社の従業員と家族が集まるイベントを開催。ベトナム人もフォー（麺料理）をふるまい、好評である。
- 仕事に関しては、できるだけ本人たちに任せることで、モチベーション向上を図っている。溶接の場合は非破壊検査をするが、日本人よりも成績が良いと本人たちも喜んでおり、技術の向上も可視化されるため、やりがいを感じられるようだ。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 重工業型の製造業では、慢性的な人手不足が深刻な状況になっているが、当社では、特定技能外国人が大いに活躍してくれており、大変頼もしく思っている。
- 特定技能外国人材は技能の水準が高く、当社の業務にとって必要不可欠な戦力となっている。

本人の声

- Aさん：先輩や上司が丁寧に教えてくれて、今ではとても頼りにされるようになりました。休日に上司と出掛けるくらい打ち解けています。
- Bさん：最初は不安でいっぱいでしたが、なんでも相談できる生活指導員がいるので、日本での生活も充実しています。



機械加工作業



溶接作業



日本語教育



家族会でのもちつき



フォー（麺料理）のふるまい

【本社所在地】 和歌山県紀の川市

【従業員数】 85人 (うち1号特定技能外国人が13人、2号が2人(国籍:タイ、インドネシア、ベトナム、モンゴル))

【主な製造品】 業務用空調機用板金・プレス部品、工作機械用カバー板金部品など

【2024年8月時点】

採用方法・業務内容

- 自社の技能実習3号修了者(タイ)、および登録支援機関から紹介を受けた他社の技能実習2号修了者(インドネシア・中国)に対して、特定技能1号への在留資格変更を行った。ジョブフェアを通じた採用も実施している。
- 他社の技能実習2号修了者(インドネシア)については、帰国した人材を採用したが、日本語が流暢で、とても意欲もあり、技能が当社の求めているものと一致したことで採用につながった。
- 特定技能外国人材の役職・役割は日本人社員と同様であり、後輩の指導役も担う。
- 特定技能外国人材の主な業務は、金型取り外しを含む金属プレス加工や、プレスブレーキを用いた工場板金であり、一連の段取り作業を自身で行うことができる。



作業風景



忘年会(2019)



社内報冊子



納涼会(2019)

定着・活躍に向けた取組等

- 資格取得支援に力を入れている。日本語能力試験については、受験料、テキスト代、勉強会費用を会社で全額負担し、モチベーションを高めるため、合格した内容に応じて手当を支給している。
- また、工場板金技能士やビジネス・キャリア検定についても、受験料、テキスト代を会社で全額負担し、合格した内容に応じて手当を支給している。試験準備のための勉強会も社内で開催している。
- 社内交流について、コロナ以前は、忘年会やスポーツ大会などをしてきた。現在は、代わりに毎月社内報を発行し、社員の頑張っている姿やプライベート、外国人の母国紹介などを掲載し、社内の交流を進めている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 受入れに伴い、人手不足が緩和された。さらに、特定技能外国人は業務経験者であるため、教育期間や作業に慣れるまでの時間が未経験者に比べて短縮され、生産性の向上に役立っている。
- 技能実習生と比べて日本語の上達が早く、また作業を覚えようとする向上心も高い者が多い。資格取得にも積極的であり、特定技能外国人の多くが技能検定2級を取得している。

本人の声

- Tさん:仕事でもプライベートでも日本人の人たちがとても親切にしてくれます。仕事でわからないことがあれば丁寧に教えてくれるし、買い物でお米を買うときなどは車で送ってくれました。
- Rさん:寮ではみんなで一緒にご飯を食べたりしています。多国籍の方たちと交流できるのも楽しいです。スーパーやコンビニ、駅が近くにあるので新しい寮になってとても暮らしやすいです。

【本社所在地】 福岡県糸島市

【従業員数】 309人（うち1号特定技能外国人が30人（国籍：ベトナム））

【主な製造品】 制気口（空調用吹出口、吸込口類）、空調用ダンパー、防火・排煙用ダンパー、排煙口

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 基本的に、自社の技能実習2号修了生に対して、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 特定技能への移行を希望する人材は全員採用している。結婚の適齢期でもあり、また、家族と会いたいなどの希望に応じて、一時帰国させている。
- 特定技能外国人材のうち、特に高い技能を習得した人材は、最終検査員として、各工程における仕上がりの状態を確認する役割を担っている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、金属プレス加工、板金、塗装、工業包装である。

定着・活躍に向けた取組等

- 住まいは、「4人同居時に1人あたり約15,000円」を基準に、仮に4人で住まなくなった場合でも1人当たりの負担金額は増額せずに、会社が費用補填をしている。
- 日本語学校の教員を派遣してもらい、日本語学習会を実施している。日本語能力試験の3か月前には就業時間内に開催することもある。
- ベトナム人社員が在籍しており、安全教育や金属プレスの講習などをフォローしてもらっている。近隣とのトラブルへの対応、自転車の乗り方の講習なども必要に応じて実施している。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 当社では、現場の2割以上がベトナム人だが、その半分が特定技能外国人材である。生産の中心的な役割を担っており、仕事ぶりも真面目であるため、貴重な戦力となっている。
- 技能実習生の仕事の段取りや、OJTによる指導なども行っており、近い将来は現場のリーダー的な役割を担ってもらうことを期待している。

本人の声

- 業務としては金属プレス加工、溶接がメインで製品の梱包なども業務として実施しています。
- 仕事を習得し、製品の最終検査員になりたいです。仕事は難しいですが、やりがいがあります。生活が便利で日本人との交流が楽しいです。



作業風景

社外研修会

【本社所在地】 熊本県熊本市

【従業員数】 1,300人 (うち1号特定技能外国人が63人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 半導体製造装置、省力化装置・治具、ハーネス、ケーブル、制御盤

【2023年6月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者に対し、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 特定技能1号が創設前までは、技能実習2号修了者は技能実習3号に変更していたが、現在は技能実習2号修了者の次のステップとして、技能実習3号ではなく、特定技能1号に変更することを基本としている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、技能実習時代からの継続となる電気機器組立てを行っている。

定着・活躍に向けた取組等

- 通勤や近隣の移動手段として、技能実習生時代から全員に原付バイクを支給している。来日1か月後に原付バイクの運転免許を受験するため、社内にて翻訳し送付したテキストや参考資料で、来日前から勉強している。これは来日後の日本語学習にも繋がっている。
- 家賃は特定技能外国人材・技能実習生とも全額会社負担としている。
- 日本語学習は、現場でのOJTを基本としている。それ以外はプライベートな時間まで強制したくないためテキストを配布する程度とし、自主性に任せているが、日本語能力試験(N3/N2等)に合格した際は、受験料支給+お祝い金などのインセンティブを与えている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 自社の技能実習修了者を採用しており、技能レベルも高く、業務内容をよく理解しているため、新規の教育コストがほとんどかからず、自立的に働いてもらっている。
- さらに技能実習生への指導役としても活躍してくれており、会社として技能実習生への教育負担も減少できている。
- また、長く日本にいて日本語能力も高まっており、コミュニケーションも良好に取れている。

本人の声

- 実習生として3年間に会社の皆さんにサポートしてもらい育てて頂いて、大変感謝しています。みんなのおかげで仕事は楽しいです。今、特定技能というビザになっていますが、これからも全力を尽くして仕事を頑張りたいと思います。
- 仕事にも慣れ、日本にも慣れて楽しく暮らせているし、たくさんの仕事経験や、日本語などを色々教えて頂き、全員にバイクを支給しています。いい会社だと思います。



作業風景



会社主催イベント



【本社所在地】 山梨県甲府市

【従業員数】 15人 (うち1号特定技能外国人が4人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 モーター部品用鑄物製品、機械用鑄物製品

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者に対し、特定技能1号への在留資格変更を行っている。仕事を長く続けるためには家族の理解が不可欠であるため、受入れ前に本人と家族に必ず会い、日本で働く年数等、当面の見通しについて話し合っている。
- 勉強のため直接ベトナムの派遣機関を視察することもあり、自社で技能実習を修了した方ではない人材を紹介されることもあるが、採用はしていない。
- 具体的な役職名は付いていないものの、当社で最初に受け入れた特定技能3年目の者に対しては、外国人従業員のリーダーとして接しており、指導等を任せている。
- 特定技能外国人材は鑄造の工程に従事している。



鑄造(注湯)の様子



作業を教える様子



日本語学習の様子



外国人材の故郷で話す様子

定着・活躍に向けた取組等

- 普段から寄り添って接するため、外国人材の人数を社長の目が届く範囲に留めている。
- 週1回か2回程度、果物や食べ物を持って部屋を訪ねると喜ばれる。特定技能外国人材の多くは、母国に仕送りができるように自炊して節約しているため、お米は会社側で買ってあげている。彼らもお米だけは日本のものが美味しい、と言ってくれる。
- 日本語能力検定への合格で賃金を上乘せしたり試験料と合格祝いを支給したりすることで、日本語学習のモチベーションに繋げている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 人手不足の解消に貢献している。
- 当社で最初に特定技能外国人材として受け入れたAさんは、技能検定2級も取得しており、当社のエースとして活躍している。
- Aさんには前述のリーダーとして、後輩の指導を担ってもらっている。Aさんは独自にベトナム語-日本語の鑄造用語事典を作成しており、入職予定者や従業員が日々の業務で活用するところとなっている。

本人の声

- 私は1級鑄物師を取りたいです。
- こどものためにも、がんばっています。
- 社長は日本のおとうさんですね。

【本社所在地】 岩手県一関市

【従業員数】 91人（うち1号特定技能外国人が4人（国籍：フィリピン））

【主な製造品】 パレット・ラック等の運搬用機器、ユニットハウス

【2024年9月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習3号を修了した者に対し、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 特定技能外国人材が従事する業務は、溶接と塗装である。当社で模範となるような技能を持つ職人は、新年会や経営企画発表会で職人半纏を着るという決まりがある。現在、職人半纏を着ることができる者は10名いるが、そのうち1名は特定技能外国人材である。
- 特定技能外国人材は、先輩として技能実習生の指導を行っており、技能実習生の日本語能力の向上にも寄与している。



溶接作業の風景



塗装作業の風景



日本語の授業の様子



日本人従業員と外国人
従業員の集合写真

定着・活躍に向けた取組等

- 外部講師（日本語教育能力検定試験の合格者）を呼び、週に3回1時間ずつ、日本語の授業を実施している。クラスはN2、N3、N4、初学者レベルの4段階に分かれ、基本的に就業時間内に実施される。
- 日本人社員が、外国人従業員の資格取得のために指導をしている。試験の費用は当社が負担している。
- 地元の教会を基盤としたフィリピン人のコミュニティが根強く、教会の仲間が外国人従業員の面倒を見てくれる。コミュニティの存在は、他の地域でよりよい条件の企業があっても、この地域に残りたいと考える要因になっている。
- 地域の消防署の消火訓練に参加し、地元の新聞に取り上げられた。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本人従業員と比べても、遜色ない技能を持って活躍している。
- 終業後に日本人従業員と外国人従業員が混ざってバスケットボールを行うなど、従業員間での交流が促進されている。
- 従来は資格がなくても腕があればよいと考えていた社員が多かったが、外国人従業員の試験対策のために、日本人従業員も自ら資格試験を受けるようになり、双方が新たな知識や技術を身に付けるようになっている。

本人の声

- 最初は大変でしたが、親しみやすく親切なリーダーや同僚のおかげで徐々に慣れて自分の能力や可能性を引き出し、毎日快適に仕事をする事が出来ています。これからも全力を尽くして仕事を頑張りたいと思います。

【本社所在地】 千葉県山武郡

【従業員数】 37人 (うち1号特定技能外国人が6人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 自動車部品、建築エクステリア部品、電気部品、産業機械部品

【2025年5月時点】

採用方法・業務内容

- 2006年以降、継続的に技能実習生を受け入れており、本人の希望に応じ、特定技能1号への移行を行っている。
- 特定技能制度開始以前の技能実習修了生で、一旦帰国した人材のうち、非常に優秀な人材を特定技能1号で再度迎え入れた実績もある。
- 特定技能外国人材は、技能実習生を含めた外国人材を束ねるリーダー役(現在はリーダー1名、サブリーダー2名)となっている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、コールドチャンバダイカスト作業、プレスや外観検査、仕上げである。
- 今後も技能実習生と特定技能外国人の人数バランスを見ながら、定期的に外国人材を採用していきたい。



定着・活躍に向けた取組等

- 技能実習生としてキャリアをスタートしてから、技能実習3年目、特定技能1号への移行時、サブリーダーへの昇格時、リーダーへの昇格時の各段階で、時給を上げており、外国人材のキャリアパスができつつある。
- 技能検定の合格に向けて、日本語能力の向上のために日頃から日本語のコミュニケーションを多く取ること、技能実習時の基礎級からの段階を踏んだ受検をさせること、過去問題を多く用意して本人に提供することを実践している。
- 技能検定1級には圧力計算もあり、公式を覚えていないといけない。そういった点は本人の努力が必要などではあるが、周囲の支援として、技能検定1級を持っている社員に、分からない部分を指導してもらう体制を作るなどの工夫をしている。



受入れによる効果、活躍ぶり

- 近隣の高校卒業後に就職する若者が減るなど日本人の採用が顕著に難しくなる中、特定技能外国人は安定的な労働力となっている。
- 技能実習から特定技能に移行して継続的に働いてもらうことで、技術力の向上につながっている。
- 最も在職年数の長い特定技能1号外国人(5年目)が抜群の活躍をしており、コールドチャンバダイカスト作業の技能検定1級にも一発合格した。今後は管理業務も担ってもらうことを期待している。

本人の声

- 日本に来たときは日本語がわからなくて仕事や生活面でとても苦労しましたが、日本の方によく教えてもらい、自分も勉強して日本語能力2級取得できた。
- 現在は結婚して妻と子供もでき、特定2号ビザ取得したら家族で日本で暮らしたいです。



作業風景



作業仲間の集合写真

【本社所在地】 東京都葛飾区

【従業員数】 106人 (うち1号特定技能外国人が7人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 油圧機器、空気圧機器、真空機器、ガンソリン関連機器、水圧機器

【2023年6月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能1号は、技能実習3号修了者から移行するという方針を基本としている。技能実習2号から3号を経て、特定技能1号へと移行することで、在留期間が最大10年となり、大きい戦力となる。
- 技能実習3号から特定技能1号への移行は、会社でセレクションを実施し、日本語レベルがN3以上で、かつ、指示を理解できコミュニケーションが問題なく図れるか等を評価し、面談を実施して決定している。
- 特定技能外国人材の主な業務は、金属機械加工である。マシンオペレーターとして業務に従事している。

定着・活躍に向けた取組等

- 特定技能外国人材のほか技能実習生に対しても、日本人と同等の待遇を徹底している。また、外国人側が会社に気を遣い我慢してしまうことがないよう、ベトナム人の係長を通じて生の声をキャッチし、風通しのよい職場づくりを心掛けている。
- 特定技能1号には、主任・係長といったさらなるキャリアアップの道も開いている
- 特定技能外国人材・技能実習生のあらゆる作業に関わる資料について、ベトナム語を併記している。また、技能実習生への職務指導は、日本語水準を考慮しながら、日本人社員が日本語で指導している。
- 外国人本人から日本語能力試験の勉強の希望があれば、昼休みに日本人社員がマンツーマンで教えており、日本語能力試験合格者には手当を毎月支給している。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 技能実習生3号を修了した人材を特定技能として雇用することで、日本語等のコミュニケーション面に支障がなく、技能面も習熟している水準に達しており、新規採用コストを大幅に圧縮できる。
- 技能実習生のリーダー役としても活躍してくれており、業務に直接関係のない部分や、日本人社員が気づかない実習生側の要望を伝達するパイプ役としての役割も果たしてくれている。
- また、技能実習から特定技能へとキャリアアップし、その後も昇給・昇格等による「生きた成功体験例」を実習生に示しており、特定技能への移行希望者増加にもつながっている。

本人の声

- 日本での暮らしにも慣れ、仕事もかなり覚えたので、引き続きここで働き続けられたらと希望していたので、この制度ができてよかったです。自分ももっと成長したいし、家族を引続き支えることもできて嬉しく思っています。



作業風景



日本語学習支援



会社主催イベント

【本社所在地】 岐阜県加茂郡

【従業員数】 140人（うち1号特定技能外国人が60人（国籍：フィリピン、タイ））

【主な製造品】 自動車部品、工業用換気扇

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 基本的には自社で技能実習を修了した実習生を特定技能として採用している。一部、他企業にて技能実習を修了した人材の受入れを行っている。
- 登録支援機関を利用している場合と、登録支援機関を利用せず現地の送出し機関に直接訪問し面接を行う場合を使い分けている。
- 優秀な特定技能外国人材は「リーダー」という役職に就き、6~8名の小グループの就業時間やオペレーション等の現場管理を担っている。今期から「班長」に昇進する特定技能者もいる。
- 特定技能外国人材の主な業務は、自動車部品用のアルミダイカスト製造、工業用換気扇の脚用のスチール板金加工である。

定着・活躍に向けた取組等

- 作業手順書や表示を母語で表記し、多言語の作業動画も作成。
- 毎週土曜日に社内で日本語教室を実施。日本語能力検定や理解力を考課に入れたことで、日本語を勉強する特定技能外国人が増えた。
- コロナ禍前はコミュニケーションの場として社内交流会も開催。
- 住民票異動手続きや銀行の加入・解約手続き等、複雑な手順が求められる場に行き、各種申請をサポート。大使館、病院、空港への送迎も行っている。
- 男性の特定技能外国人材がパパママ育休プラスを取得した。厚生労働省の情報では男性としては初の事例ということであった。長く働き続けられるよう企業としても支援を行っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材の受入れにより、事業所として人手不足の解消に繋がっている。
- 技能実習からの移行が可能のため、実習生として身につけたスキルと日本の知識があり、即戦力となっている。
- 特定技能者を監督者（リーダーや班長）にすることにより、次の世代の監督者育成につながる。
- また、少子高齢化が進む地域に所在しているため、特定技能外国人材として若者が地域に入ったり、特定技能外国人材が結婚・出産を経て定着したりすることで、子どもを含め若い人が地域に増え、活性化に繋がっている。

本人の声

日本で結婚して、子供を授かりました。会社や白川町のフォローがあり、日本で子供を育てることにしました。仕事も実習生時代の単純作業ではなく、「次工程はお客様」という気持ちをもって作業をしています。私達夫婦以外にもシラカワでは何組も結婚・妊娠しています。



半自動溶接の様子



ダイカストの様子



日本語教室の様子



出産した特定技能外国人材夫婦の様子

【本社所在地】 長野県上伊那郡

【従業員数】 309人 (うち1号特定技能外国人が19人(国籍:ベトナム、インドネシア、ミャンマー))

【主な製造品】 電子回路基板(プリント配線板)の製造

【2024年9月時点】

採用方法・業務内容

- 現在受入れている特定技能外国人材は、自社/他社での技能実習修了者・試験合格者である。
- 直近に入社した方には、特定技能評価試験の合格者も多く、実作業は未経験という方も活躍している。
- 特定技能外国人材は、一人の労働者として日本人と同程度の処遇で雇用することができるため、人員確保を目的として継続して受け入れている。
- 特定技能外国人材は、主に プリント配線板の製造、塗装、機械加工、めっきの業務に従事している。



作業風景

定着・活躍に向けた取組等

- 従事する業務に対応する職種の技能実習を修了している人材については、技能に対する評価として、時給に上乘せを行っている。
- 日本語能力試験の受験費用負担制度を運用しており、今後は業務評価に応じた昇給制度を設けることも検討している。
- 人材は会社が用意した一人一部屋のアパート(家具・寝具付き)に居住している。その他、各人が利用できる自転車を貸与している。
- イスラム教徒には職場にプレイルームを用意して、お祈りの時間も配慮している。
- 文化の違いもあり、以前は部屋で騒いでしまうこともあったが、丁寧に注意したことで改善した。地域住民とも良好な関係性が保たれている。



社内交流・懇親の様子

受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本人の働き手が減少する中、特定技能人材は、製造業の現場を担う重要な人材となっている。
- 特に技能実習を修了している特定技能人材は、スキルも日本語能力も、一定の水準を満たしていることから、現場の即戦力として活躍している。
- 日本人の社員とも適切にコミュニケーションを取りながら、普段の業務に対しても、意欲的に取り組んでいる。

本人の声

- Aさん: 住みやすい環境で、わからないことも日本人、ベトナム人の先輩社員に教わりながら覚えていけます。病気の際は病院に連れて行ったり、フォローしてくれて安心です。
- Bさん: ここはみんな優しいからプレッシャーを感じることもないです。初めは大変かもしれないけど長く働けば大丈夫です。

【本社所在地】 茨城県高萩市

【従業員数】 192人（うち1号特定技能外国人が6人（国籍：インドネシア））

【主な製造品】 プレス鍛造品、ハンマー鍛造品、アプセッター鍛造品等

【2023年9月時点】

採用方法・業務内容

- 2023年から特定技能外国人の受入れを開始した。1名は元・グループ会社の企業で技能実習1号・2号を修了し、特定活動を経て、2023年7月に特定技能に移行した。5名は2023年、登録支援機関から紹介された。他社で技能実習を終え、日本に滞在中だった。
- 特定技能外国人の業務内容は、鍛造作業（熱間鍛造）やバリ摺、表面研磨、穴あけ等機械加工である。シニアの技術者と特定技能外国人と一緒に仕事をしており、技術を伝承している。鍛造は職人技を目で見て学ぶ世界であり、マニュアル化できない感覚を身に付ける必要がある。

定着・活躍に向けた取組等

- 同一労働同一賃金の原則に則り、日本人の同年齢の人と同等の賃金を支給している。特定技能外国人と3号技能実習生には鍛造手当も支給している。
- 日本語とインドネシア語を併記した作業手順書を作成中である。安全の心得やトイレの「落書き禁止」の紙については、google翻訳でインドネシア語版を作った。
- 生活支援について、基本的には自分たちでアパートに行き様子を見たり日々の相談にのったりしているが、登録支援機関にも一部手伝ってもらっている。
- アパートでの生活ルールの指導を徹底し、騒音等のトラブル防止に努めている。また、地元の祭りのチラシをインドネシア語で作り、特定技能外国人の参加を促した。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 他社実習修了生も、子会社の技能実習修了生と遜色なく活躍している。
- 入社して直ぐにラインに入って作業して貰い、機械課の人達とも打ち解け、課員の一部とも釣りなどで休日を共に過ごすこともある。
- 作業の呑み込みも早く優秀である。
- 繁忙時の残業や休日出勤も積極的に対応してくれ、とても真面目に一生懸命に働いてくれている。
- とても努力家で、1名は日本語能力試験N2に合格した。

本人の声

- 先輩が仕事を丁寧に教えてくれるので一人でも仕事が出来るようになりました。もっと頑張ってNC旋盤1級の資格を取得して、これからも日本に居たいと思います。



作業風景



従業員の集合写真



日本語能力試験N2に合格

【本社所在地】 広島県広島市

【従業員数】 272人 (うち1号特定技能外国人が31人(国籍:タイ))

【主な製造品】 金属プレス加工品

【2023年9月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能外国人の8割は当社で技能実習を修了した者で、残りの2割は他社で技能実習を修了した者である。
- 特定技能外国人は、金属プレス加工に従事している。
- タイに合弁会社があるため、特定技能外国人には、将来的にそこでリーダーとして働いてほしいと考えている。面接の際にもそのビジョンを伝えて、賛同いただける方に来てもらっている。

定着・活躍に向けた取組等

- 基本的な作業に必要な手順書などはタイ語に翻訳している。
- 外国人の日本語の読み書きを練習するために、日本人職員と外国人の間で日本語の交換日記をしている。その他、監理団体・登録支援機関が、無料の日本語教室の案内や、日本語能力試験の試験対策講座をしてくれている。
- 他社で技能実習を修了した人についても、当社の技能実習経験者が生活面について教えてくれており、問題なく生活している。
- 地域の清掃活動にも参加している。お祭りや他社外国人材との共同イベントなどがあれば都度、案内している。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 優秀な人材が入社してくれており、長く働き続けてほしいと思っている。
- 本人たちはなかなかリーダーになりたいと思ってくれないが、本人の立ち回りや能力としてリーダーになれると思う人はおり、今後、リーダーとして活躍してくれることを期待している。

本人の声

- タイで学んだ知識を活かしことのできる職場。
- 日本の働き方を丁寧に教育してくれる上司が沢山いるので、働きやすい環境。
- 特定技能2号として、まだまだ働き続けたい。



作業風景



隣県名勝「錦帯橋」へ
日帰り観光旅行



母国サッカー選手の活躍を
日本で観戦



寮での親睦パーティ

【本社所在地】 大阪府大阪市

【従業員数】 758人 (うち1号特定技能外国人が11人(国籍:インドネシア))

【主な製造品】 鉄道車両部品、電気機械器具

【2025年5月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能外国人材は、自社の技能実習3号を修了し特定技能1号に移行した方を受入れており、技能面のスキルを重視している。
- 技能実習生は全国の事業所で受け入れている。特定技能外国人材については、受入れ可能であった部品製造をしている下松工場で受け入れが始まった。
- そのため、特定技能1号に移行する際に他事業所から異動をする場合もあり、下松工場6名のうち3名が異動してきた者である。
- 特定技能外国人材の主な業務は、機械金属加工区分で、電気機械器具製造の溶接や機械加工に従事している。



工場の集合写真



作業風景

定着・活躍に向けた取組等

- 溶接免許取得や技能講習の受講を行っており、費用を会社が負担している。また、日本人も交えた勉強会を社内で行っている。
- 上記の業務資格には技能手当があり、役職手当や勤続年数と合わせて、賃金は毎年昇給している。
- 工場内の掲示物には漢字にルビをふり、インドネシア語表記も行っている。マニュアルや初期研修資料についてはインドネシア語版を用意している。
- 市からの声掛けで、異文化交流や地域のお祭りの神輿担ぎや餅つきに参加している。神輿担ぎの様子が市の広報のトップを飾ったこともあった。
- 自転車で事業所に通える距離にアパートを借り上げ、1人に1台自転車を提供している。



神輿担ぎに参加



忘年会

受入れによる効果、活躍ぶり

- 外国人従業員たちの仕事の姿勢や勤勉さが日本人社員に刺激を与えている。また、指導する場面が増えたこともあり、業務・休憩に関わらず事業所内のコミュニケーションが増え、雰囲気が明るくなった。
- 勤務年数の長い特定技能外国人材の中には、外国人従業員のまとめ役になっている者もいる。生活から業務、通訳まで幅広く活躍している。

本人の声

- 私は日本で働いてみて多くのよいところがあると気づきました。たとえば5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)の考え方はとても大切で、工場はいつもきれいで安全です。まじめに働くことの大切さや、チームワークの力を学ぶことができ、とてもよい経験になっています。母国に帰ったらこの経験を生かして頑張りたいです。

【本社所在地】 千葉県匝瑳市

【従業員数】 11人 (うち1号特定技能外国人が5人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 住宅設備・物流運搬設備製造

【2023年9月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能1号5名のうち、自社の技能実習からの移行が3名、同業他社からの受入れが2名である。
- 特定技能外国人の受入れには登録支援機関を利用している。コロナ禍以前は年に2~3回は、採用活動のため組合経由でベトナムに渡航し、毎回1~2名の採用をしていた。また、特定技能外国人に友人を紹介してもらうこともある。
- 業務内容は、製造品の材料となるH鋼、角パイプ等に切断・溶接等の加工をし、現場で組み立てるところまでである。
- 当社では、従業員の間で分業するのではなく、全員が様々な工程を経験することに加え従業員数も少ないため、社長が自ら全員に指示を出している。

定着・活躍に向けた取組等

- 組合の技能形成支援に参加することが多い。例えば玉掛けの資格講習会がベトナム語通訳付きで開催された際は、当社の特定技能外国人も参加した。その際は講習会に係る宿泊代・資格試験の受験料を会社で負担している。
- 作業中は、日本語での指示に加え、絵や写真を使って説明するようにしている。説明してもすぐに「分かった」と言ってイメージで仕事をしてしまう人もいるが、経験を積むことで徐々に改善されていく。
- 年に数回、登山や旅行などの行事を開催し、従業員同士の交流を図っている。
- 特定技能外国人の友人が沢山来るパーティーには、なるべく社長も参加している。交流を深めコミュニケーショングループに入る事により、会社と特定技能外国人らとの良好な関係を築き、友人からも羨ましがられ、ひいてはモチベーションアップや長期に渡っての人材確保に繋がる。
- SNSを活用しグループラインで仕事の受注状況(色々な現場が有るとモチベーションが上がる)や、連絡、報告、相談等をしている。翻訳機を使いつつ、社長自身も試験を受けるなどベトナム語を勉強し、日本語・ベトナム語双方で意思の疎通を図っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材の受入れにより、人手不足の解消に繋がっている。
- 特定技能外国人は技能実習の頃から身に付けた技術を更に高める事が出来るので生産性向上に役立っている。又、技術が身に付くと自然と出来る事も多くなり自分で効率を考えて仕事をしていく。

本人の声

- Tさん:初めから完成まで、作業の手順が一通り身に付くので、やりがいがある。
- Bさん:技術が身に付くと給料も上がるので故郷に家を建てたり、家族に良い生活をさせてあげられる。
- Qさん:友達にも自慢出来る会社で楽しく仕事をしている。



溶接風景



富士山 登山



ベトナム風青空パーティー

【本社所在地】 大阪府東大阪市

【従業員数】 35人 (うち1号特定技能外国人が10人(国籍:中国、ベトナム))

【主な製造品】 家庭用システムキッチン、ステンレス製品

【2023年6月時点】

採用方法・業務内容

- 2005年以降、継続して技能実習生を受け入れており、これまでに受け入れた特定技能外国人材は自社の技能実習修了者となっている。
- 今後も、基本的にはこれまでと同様に、自社で技能実習を修了し、特定技能へ移行する人を採用したいと考えている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、ステンレス製品の製造における工場板金である。
- また、特定技能外国人材は、技能実習生のリーダー的存在として、現場の技術向上のスピードアップにも貢献している。



作業風景



定着・活躍に向けた取組等

- 登録支援機関主催の日本語勉強会への参加を促している他、日本語能力試験の合格者への報奨金制度を設け、日本語能力の向上を支援している。
- 外国人と良好な関係を築くためには、相手の文化や考え方を尊重することが重要であるという考えのもと、バーベキューパーティ等の懇親の場を設けたり、日本人社員向けに中国語教室を行うなど、相互理解のための取組を実施している。
- 特定技能外国人材は家族を帯同することができないので、母国の家族と会うために一時帰国の希望があった場合には、可能な限り実現できるよう支援している。
- 地域の催しやゴミ拾いなどのボランティア活動等への参加を促しているが、コロナ禍により、近年は活動に参加できない状況にある。



会社主催のバーベキュー



社内クリスマスパーティ

受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本人の採用と長期定着が難しい状況下において、特定技能外国人材は、今後も重要な戦力になると考えている。
- 製造業の現場の高齢化が進む中、外国人の若い人材が入ることにより、会社全体の活気、やる気の向上にもつながっている。
- 特定技能による就労は、日本人と同様の給与水準となっているため、本人のモチベーションも高い。

本人の声

- Aさん:社長を始め会社の先輩達は、仕事の面や生活の面でも親身になって面倒を色々見てくれて、優しくしてくれます。会社のイベントも多くて、いつも楽しいです。
- Bさん:自分は外国人ですが、社長達は自分を家族のように接してくれて幸せです。できれば母国の家族も日本に呼んで、ずっとここで働き続けたいです。

【本社所在地】 高知県高知市

【従業員数】 78人 (うち1号特定技能外国人が5人、2号が1人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 プラント(工場)の設備機器製作、据付工事・メンテナンス(例:ベルトコンベアー等)

【2025年5月時点】

採用方法・業務内容

- 取引先の食品関係の企業が既に技能実習生を受け入れており、まじめに働く素直な人材が多いと勧めてくれたため、監理団体を紹介してもらい、技能実習生を受け入れることにした。
- 特定技能6名のうち4名は、当社で技能実習を修了して、特定技能1号に移行した人材である。
- 残りの2名は、他社で技能実習2号を修了し、感染症の影響もあり帰国せずに、特定活動として働いていた人材を受け入れた。
- ベルトコンベアーなど、プラント(工場)の設備機器を製造しており、特定技能外国人材は、5名が鉄工、1名が機械加工を行っている。

定着・活躍に向けた取組等

- 安全に作業するために指導が必要なことも多いが、指導する際には具体的かつ丁寧に説明し、人前ではなく個別に伝えるなど、本人が安心して働ける環境を職場全員で作ることを心掛けている。
- 試験前は社内で日本語の勉強会を開催しており、実習生・特定技能外国人材2名がN3に合格、1名がN4に合格している。
- 給与の水準、評価制度は日本人従業員と同一であり、日本人と比べて高い賃金を払っている人もいる。
- 社宅に居住している特定技能外国人材には、生活費の援助になればという狙いで主食材のお米の支給等を行っている。
- 社長がお正月やお盆に特定技能外国人材の社宅にお菓子等の差し入れを持っていき、困りごとを聞くなどのコミュニケーションを積極的に図っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材のまじめな姿勢に日本人の若手社員も刺激を受けている。
- 特定技能外国人材は、日本人を含むグループのリーダー候補として活躍している。
- 2025年に特定技能2号試験に合格した人材がいる。非常に優秀な人材であるため会社としても引き続き働いてほしいと思い全力で応援していた。

本人の声

- ものづくりの工程をすべて内製化しているため、一次加工から製作、検査、据付までの作業手順が身に付き、やりがいがあります。
- 自動車免許取得の時、会社が協力して業務調整をしてくれたので無事取得でき、日常生活、休日の過ごし方が快適にできるようになりました。



組立作業の様子



溶接作業指導の様子



図面読解指導の様子



社宅誕生日パーティーの様子

【本社所在地】 兵庫県姫路市

【従業員数】 142人 (うち1号特定技能外国人が3人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 オートバイ主要パーツ部品、産業機器用クラッチ部品・自動車用電飾部品

【2025年7月時点】

採用方法・業務内容

- 現在当社に在籍している特定技能外国人材は、技能実習修了以降も継続して当社で働きたいという意向を持っており、当社としても引き続き働いてほしいと考えた人材である。
- 特定技能外国人材の中には、既にリーダー職となっている人材もいるし、今後リーダー職を担ってもらいたいと思える人材もいる。技能実習から特定技能に移行した時点で、日本人と同等の扱いにしている。
- 特定技能外国人材が従事しているのは、金属のプレス加工及びそれに付帯する作業である。

定着・活躍に向けた取組等

- 給与、評価、昇給も全て日本人と同じにしており、月給制である。日本人だから、ベトナム人だからという区別はしていない。
- 各種検定の準備をサポートするため、テキストや試験問題を渡している。また、検定の2か月ほど前には、追い込みをかけるために、週に1回、日本語とプレスの実技の勉強会を実施している。
- 金属プレス加工以外の技能にも興味を持ち、日本で頑張っていこうと考えている人材には、食べていける手段を増やすサポートをしたいと考えている。やる気がある人材は、会社からの提案にも積極的についてくる。

受入れによる効果、活躍ぶり

- ベトナム人リーダーの下には、ベトナム人も日本人もいる。リーダーを見て、自分たちもこうなりたいと頑張る技能実習生もいる。
- 特定技能人材は、付き添いがなくても自分で病院に行けるぐらいに日本語能力があるので、技能実習生と日本人社員の通訳として活躍し、こちらがサポートしてもらっているぐらいである。

本人の声

- 私は、技能実習で日本に来て特定技能1号と併せて6年以上経過しました。多くのことを学び徐々に成長してきました。だからこそ、ここでの仕事と生活が本当に大好きです。特定技能2号の試験に合格すれば、日本に長く滞在でき、結婚もでき、働くこともできるので、本当に楽しみです。日本で楽しく生活出来るように頑張ります。



プレス作業の様子



技能実習生の後輩と



夜勤中、同僚と



チームの皆と
チームリーダーの帽子は青色

【本社所在地】 鳥取県鳥取市

【従業員数】 60人 (うち1号特定技能外国人が13人(国籍:ミャンマー))

【主な製造品】 プリント基板

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 自社での技能実習修了者の移行と、過去に技能実習を修了し、帰国した人の呼び寄せによって、特定技能外国人を受け入れている。
- 特定技能試験合格者の採用にも取り組んでいるが、実現には至っていない。
- 特定技能外国人材の役職・役割は、技能実習生に比べてよりスキルの高い業務に従事してもらうこと、技能実習生を指導するリーダーになってもらうことだと考えている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、電子機器の基板組み立てである。



作業風景

定着・活躍に向けた取組等

- 登録支援機関を別会社で設立していることもあり、長年の外国人受入れのノウハウがあるため、自社の特定技能外国人材に関する支援はすべて社内で行っている。
- 採用する際に、「働くうえで、お金だけでなく是非日本語を覚えてほしい」と伝えている。また、日本語習得に意欲のある人は、週1回地域の日本語教室に通っているが、休日の自由時間を割いてまで強制はせず、個人に任せている。習得のスピードは、性格によるものなどもあり、まちまちである。
- 作業マニュアルは、ミャンマー語にして写真を多く取り入れて渡している。



交流会の様子

受入れによる効果、活躍ぶり

- 受入れに伴い、外国人も含めた人事効果システムを新たに構築した。日本人との差別なく、スキル重視で能力に応じた給与体系にすることによって外国人材が活躍をしている。
- 特定技能外国人は、技能実習時代から身につけた技能を更に高めることで社内の生産性向上に貢献してくれているうえ、人材を確保することができたため、安定的な受注体制の構築が可能となった。さらに、受け入れに伴って、社内の活気が増すという効果も得られた。

本人の声

- 時給が上がってうれしかった。
- 日本で働ける期間が増えてよかった。
- みんながやさしくしてくれる。
- 同じミャンマーの仲間がいるから寂しいけど頑張れる。
- 日本語の勉強ができる。

【本社所在地】 埼玉県秩父市

【従業員数】 79人 (うち1号特定技能外国人が5人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 半導体製造装置、計測機器等の精密金属筐体

【2023年9月時点】

採用方法・業務内容

- 現在在籍している特定技能外国人は、全員が他社の技能実習修了者である。特定技能への移行を希望する技能実習修了者が就職先を探しているという話を他社から聞いたことで、受入れに関心を持つようになった。
- 今後は、自社での技能実習を経て特定技能に移行する者も出てくる予定である。
- 特定技能外国人の業務内容は、半導体製造装置や計測機器等の精密金属筐体の製造工程のうち、手加工での溶接や塗装である。現在は3名が溶接に、2名が塗装に従事している。



溶接作業

定着・活躍に向けた取組等

- 特定技能外国人の賃金は、同工程に同年数従事している日本人正規社員の給料と同等の額を支払っている。年数に応じて必ず昇給するため、面談等を通じて技能面の目標を伝えるようにしている。
- 日本語能力試験の実績も昇給に反映させている。なお、日本語能力試験の受験料と交通費は、全額会社が負担している。
- 業務工程や製品の手順書を理解してもらうため、ふりがなを振ったり、説明動画を母国語で視聴できるようにしたりしている。
- 週に1回、寮付近の道路沿いの掃除をしている。当社の社員の行動を通して、住民から好意的に接してもらえるようになったと感じている。
- 自身の習得した技能を全社員の前で発表する機会が年に2回あり、特定技能外国人も日本語でプレゼンを行う。



母国語での業務工程説明動画



技能習得プレゼン

受入れによる効果、活躍ぶり

- 若く明るい外国籍社員が多く、社内の雰囲気も活性化している。
- 特定技能外国人は、日本語能力の高い人材が多く、他の技能実習生の良いメンター役にもなっている。
- 現在5か国の社員が在籍している。多国籍となり共通言語が日本語となったことで、日本人社員も正しい日本語を使用する習慣が付き、社内のコミュニケーション力が高まった。
- 各種技能検定合格者が増えてきたことで外国籍社員だけでなく日本人社員のモチベーションもUPしている。

本人の声

- NINOMIYAのマシン類は最新式のマシンばかりなので、とてもうれしくて楽しい。
- 次のJLPT(日本語能力試験)で絶対にN2を取る。
- 今後、家族が日本で一緒に住めるようになったら、ずっとNINOMIYAで働きたい。

【本社所在地】 福井県福井市

【従業員数】 185人（うち1号特定技能外国人が8人(国籍:フィリピン)）

【主な製造品】 建設機械向けの高圧配管用継手

【2024年8月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者に対し、特定技能1号への在留資格変更を行っている。コロナ禍で技能実習生が入国も帰国もできない状況の中で、自社の稼働状況や、技能実習生本人たちのニーズを踏まえて、受け入れを開始した。
- 自社で技能実習の経験があり、社風が分かって働き方に満足している人に、引き続き働いてほしいと思っている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、数値制御旋盤、フライス盤などによる高圧配管用継手の機械加工を行っている。

定着・活躍に向けた取組等

- 会社として外国人に限らず、女性、高齢者、障がい者活躍などのダイバーシティ推進、働き方改革、健康経営など、働きやすい環境づくりに力を入れて取り組んでいる。
- 正社員やパート社員は、人事評価に応じて昇給が判断されるが、技能実習生・特定技能外国人は、1年目、2年目、3年目とテーブルを決めて、徐々に上げていく形にしている。また、正社員やパート社員と同様に、定期賞与はもちろん、決算賞与を出している。
- 日本語能力向上のための動機付けとして、日本語能力試験合格者に語学手当(N4=5千円、N3=1万円)を支給することにした。
- 住まいは、借上げ寮を用意している。過去には2人部屋で対応したこともあったが、現在は感染症対策もあり1Kの1人部屋を提供している。
- 会社では毎年、社員旅行やレクリエーション大会を実施しており、外国人も積極的に参加している。多様な国籍の外国人がいるが、外国人同士で遊びに行くなどよく交流を図っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 交替勤務や残業があることを理由に機械工の新卒採用の応募が少ない状況において、自社技能実習修了者の特定技能への移行による受入れは即戦力となっている。
- 外国人の受入れ体制の整備により日本人の対応力向上と多様化による社内環境の活性化に繋がっている。

本人の声

- Aさん:当社ではNC旋盤加工で多くのことを学びました。今は特定技能で同僚や上司に仕事を教えてもらっています。私は日本AMCで働くことを楽しんでおり、機械の操作についてもっと学びたいと思っています。
- Bさん:3年間の技能実習生の時は日本語があまり分からなくて大変でしたが、いつも上司と同僚が分かりやすく説明してくれたので、だんだんと分かるようになりました。特定技能になりましたが、仕事と日本語の勉強を一生懸命続けてがんばっていきます。



レクリエーションの様子



作業風景

【本社所在地】 滋賀県愛知郡

【従業員数】 58人 (うち1号特定技能外国人が12人(国籍:ベトナム人))

【主な製造品】 エレベーター部品、自動倉庫部品など

【2024年9月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能制度が開始されたタイミングで、自社の技能実習3号修了者が移行した。それ以降、技能実習修了後、順次特定技能1号となっている。
- 過去に技能実習や特定技能として当社で働き、帰国された方をその後もフォローしており、本人の意欲があれば、復職を認めている。(現在まで5人が復職)
- また、他社で技能実習を修了し、帰国された方も受け入れている。日本に戻って働きたいという意欲があり、今後も積極的に受け入れる方針である。
- 主に溶接、塗装、機械加工をおこなっている。特定技能外国人は技能実習生のときから経験してきた工程を中心に従事している。特に日本語が上手な特定技能外国人については、複数の工程に従事してもらっている。



作業風景



60周年記念パーティー



サッカー大会に参加



夫婦で勤務

定着・活躍に向けた取組等

- 特定技能2号取得に向けて、登録支援機関が実施しているビジネス・キャリア検定3級のオンライン講習を受講している。費用は会社と本人の折半としている。
- ものづくりマイスター制度で出会った外部講師の方に、週1回、日本人のみならず、技能実習生、特定技能外国人の指導もお願いし、スキルの向上を図っている。技能検定1級の対策もお願いしている。
- 在留資格を問わず、会社が借り上げるアパートに住んでおり、外国人労働者の先輩が後輩をフォローし、良い関係を築いている。
- 地域の掃除やお祭りへ参加している。また、サッカー好きが多く、フットサル大会にも出場している。
- 夫婦や兄弟での勤務を奨励し、月々1万円の「家族割増手当」を導入している。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 受入れにより、会社全体の年齢が若くなった。その結果、社内の雰囲気の変化し、日本人の採用にもつながるようになった。
- 2名の特定技能1号が課長の下リーダー職についている。日本人役職者と外国人労働者の間に入る役割を果たしている。
- 特定技能1号の1人が特定技能2号評価試験とビジネス・キャリア検定に合格。特定技能2号に移行予定である。

本人の声

- 長谷金属で働いて8年目になります。技能実習3号から、今は特定技能1号となり、将来は特定技能2号を取って会社に貢献します。最初から今までも困ることがあったら会社の人たちが親切に助け、教えてくれて、本当にありがとうございます。会社が発展して、どんどんベトナムの後輩が入るように、ちゃんと仕事と勉強をがんばります。

【本社所在地】 東京都台東区

【従業員数※】 連結25,430名 単独5,602名 (うち1号特定技能外国人が96人(国籍:ベトナム、インドネシア))

【主な製造品】 油圧ショベル・ホイールローダ

【2023年9月時点 ※従業員数は2023年3月末時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を終了した実習生を特定技能外国人として採用をしていたが、2023年度より他社で技能実習を終了し、特定技能の資格を持った状態で当社に転職してきた人財の採用をはじめた。2023年9月末時点で45名の新規採用を実施している。
※入社済みは16名
- 1次選考はWebで経験や日本語能力を確認し、2次選考は技量を見るため、工場に来てもらっている。選考時の宿泊費・交通費も負担しており、良い人財に巡り合いたいと思っている。
- 受入れに際しては、登録支援機関を利用している。特定技能外国人の採用は自社で行い、登録支援機関には生活サポートを依頼している。
- 業務内容は、油圧ショベル等の製造にかかるフレームやアームの溶接・機械加工、組み立て・検査である。

定着・活躍に向けた取組等

- 生活オリエンテーションから日本人との交流まで、登録支援機関による生活サポートを実施している。また、インドネシアとベトナムの通訳を4名ほど専属で配置してもらっており、社内手続きなどで分からないことがあればすぐに対応してもらっている。
- 同一労働同一賃金の観点から、技能実習期間を考慮して、契約社員と同水準の金額で初任本給を設定している。契約社員と同様に昇給・賞与(年間2回)もある。さらに、赴任手当やアパートの提供、社員食堂で食事の提供を行っている。
- 毎年11月に工場祭を催しており、地域の方も招待している。そこに特定技能外国人も出てもらったり、3,000人程が参加する駅伝大会に出場してもらったりする。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本語能力が高く、安全・品質面において指示した内容をよく理解し、真面目に、且つ、業務に誇りをもって取り組んでくれる。また、技能レベルが高く、難しい溶接でも安心して作業を任せられる。
- 日々の健康管理がしっかりしており、体調不良による突発的な休暇が比較的少ない。また、急な時間外労働も快く引き受けてくれてくれ、職場に欠かせない存在である。
- 社交的な性格の方が多く、職場内でも誰とでも気軽にコミュニケーションをとっており、良い職場づくりに貢献している。例えば、新しく入社した特定技能外国人に対して、自社技能実習終了の特定技能外国人が指導役として活躍をしている。また、生活面でも先輩の特定技能外国人が後輩の特定技能外国人を皆で支えあって、自立的に生活を送っている。

本人の声

- Fさん:職場の班長・組長をととても尊敬している。特定技能2号切替の試験を受けて、これからも日立建機で働き続けて、班長・組長を目指したい。



【Fさん】



従業員の集合写真



作業風景



【本社所在地】 福島県福島市

【従業員数】 731人(うちI号特定技能外国人が9人(国籍:ベトナム、フィリピン))

【主な製造品】 自動車用鋳造品、建設機械用鋳造品、鉄道車両用鋳造品

【2024年9月時点】

採用方法・業務内容

- 全員、自社で技能実習を修了した人の移行である。特定技能へ資格変更する際は、在籍する技能実習生全員に労務契約条件を提示して希望者のみを変更した。
- 本社の吾妻工場で働いていたフィリピン人技能実習生のうち、銑鉄鋳物関係の実習生は、現在、相模工場で特定技能として働いている。
- 特定技能外国人材は、後輩外国人材の指導役を担っている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、中子成型・造型・溶解・検査等である。

定着・活躍に向けた取組等

- 日本語能力試験は会社負担で受けさせている。N2を最終目標にしており、全員N3・N4を持っている。
- 日本語学習は、監理団体の通訳を入れた社内教育、監理団体によるサポート教育、自己学習等の方法で行っている。
- 業務に必要な技能資格(特別教育に限る)について、テキストや講義内容を事前に翻訳し、当日通訳を呼んで、社内で受講できるようにした。
- 本人たちは、将来のキャリアのために日本語能力試験や技能資格を取得することを重要視しており、それをサポートしている。
- 相模工場には、外国人の派遣社員も多く、外国人が過ごしやすい環境ができています。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材は、仕事を通して身に付けた技術や能力を最大限に生かして、会社に貢献している。
- 特定技能外国人材は技量が高く、職場のムードメーカーとしても活躍しており、会社にとって、なくてはならない貴重な戦力になっている。

本人の声

- Aさん: 皆さん優しく仕事を教えてくれて覚えやすいです。
- Bさん: 生活にも、作業にも大分慣れてきて過ごしやすいです。



作業風景

【本社所在地】 広島県広島市

【従業員数】 169人 (うち1号特定技能外国人が7人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 配線用遮断器、漏電遮断器、住宅用分電盤等の配線器具製造

【2023年6月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習を修了した者の中から、特に即戦力として期待したい人材について、特定技能1号への在留資格変更を行っている。
- 特定技能として引き続き受け入れるにあたり、母国の保護者にも会い、お子さんがこれから最長5年間、日本で働くことについて意思確認と同意の場を持つようになっている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、技能実習時代からの継続となる電気機器組立て(開閉制御器具組立て)及び、電子機器組立てを行っている(従事する工場により異なる)。

定着・活躍に向けた取組等

- 地域の清掃活動や、お祭りへの参加、社内イベントの企画・運営等、企業内外の活動にも積極的に関わってもらっている。特に、少子高齢化により地域のお祭りが存続危機になっていたが、町内会から相談を受け、10年前から実習生たちが参加し、盛り上げている。
- 日本語能力向上のため、毎年7月と12月に実施される日本語能力試験を受験する技能実習生、特定技能外国人材を対象に、試験の2~3か月前から、N2・N3にクラス分けをして、週2~3回の日本語勉強会を開催している(周辺の他社に在籍する技能実習生等も参加)。
- 日本人職員と同様、給与の支払い時には、明細と一緒に、社長から労いの気持ちを書いたメッセージを日本語、母国語で添えて、お礼を伝えている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 技能実習時代から身につけた技能を更に高めることで、幅広い製品分野の技能を熟達してくれている。その結果、中間技能を有する人材確保ができ、多品種の受注に迅速に対応できる体制が構築できている。
- 高い技能を有する特定技能外国人材が業務にあたることで、製品の品質と生産性の向上が図られ、お客様との強固な信頼関係の構築にも寄与してくれている。

本人の声

- 日本に来たころは苦労ばかりでしたが、仕事をして自分が強くなり、家族を助けていることに気づくことができました。仕事に慣れてきた今、次の目標は、より速く良い製品を作れるようになることです。
- 日本人の考え方やマナー、サービス等も学んでベトナムに持ち帰りたいです。日本に来て、自分が思っていた能力以上のことができるようになって成長できたと感じます。



作業風景



お祭りへの参加



社内での日本語勉強会



メッセージ付の給与明細

【本社所在地】 富山県富山市

【従業員数】 26人（うち1号特定技能外国人が5人（国籍：ベトナム））

【主な製造品】 昇降機（エレベーター）及び荷役運搬機械

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 自社での技能実習2号修了者、および帰国した他社での技能実習2号修了者等を特定技能外国人材として採用している。
- 特定技能1号は、基本的に技能実習2号修了者を受け入れることを考えている。日本語能力を含む、日本での生活力及び技能がすでに備わっているため、生活面・業務面でイチからの教育は必要なく、入社後すぐに即戦力として活躍してもらっている。
- 特定技能外国人材の役職・役割として主任になっている者もいる。
- 特定技能外国人材の主な業務は、電気機器組立て、溶接、塗装、機械加工や組み立て業務まで幅広く、業務の繁閑に応じて多能工的作業ができるように育成している。



部品溶接工程



塗装工程



機械加工工程



社内懇親会（バーベキュー）

定着・活躍に向けた取組等

- 必要な支援・フォローは行うが、「外国人だから」という理由で特別なことは何もしていない。日本人社員と同じように話をし、処遇し、社内行事等で交流することが重要だと考えている。
- 自社内で技能実習から特定技能1号へと移行した事例が生まれたことで、技能実習生たちにとっても今後の展望が開け、モチベーションが高まり、実習に向かう姿勢が積極的になった。
- 技能実習時の監理費等と比較すると、登録支援機関への支援委託費は安く、その分本人の給与の増額が可能になった。毎年の給与見直し時の昇給や、賞与も支給している。
- 自動車やバイク免許取得の希望があった際には、免許取得の支援や、自動車等の購入・保険の手続きなどの支援も行っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 1号特定技能外国人の1名を主任に任命した。技能実習と特定技能1号を合わせて10年近くのキャリアであり当社では欠かせないベテラン選手である。将来的にも当社で働きたいと言ってくれており、賃上げもしている。
- 富山という土地柄、自転車だけでは冬場など移動が困難だが、自動車やバイク免許の取得支援を行うことで、日本人同様に自由かつストレスなく行動ができ、その暮らしやすさのお陰で、富山に根ざして生活・就労してくれている。

本人の声

- Dさん：慣れ親しんだ職場で継続して仕事をしたいと思った。他社での就労は考えなかった。日本人従業員も皆優しく仲良くしてくれる。
- Nさん：仕事にも慣れ、日本にも慣れて楽しく暮らせているし、大澤工業には外国人スタッフも多く、働きやすい環境。

【本社所在地】 大阪府門真市

【従業員数】 41人 (うち1号特定技能外国人が9人(国籍:中国、ベトナム、ミャンマー、フィリピン))

【主な製造品】 プラスチック製品

【2024年1月時点】

採用方法・業務内容

- 当社で技能実習を修了した者および当社の特定技能1号外国人材の知人で他社から転職してきた者を受け入れている。
- 今後は技能実習からの移行を中心に考えている。さらに、特定技能1号から2号への移行も支援していきたい。
- 当社では、2023年12月に特定技能2号評価試験およびビジネス・キャリア検定3級合格者が出た。
- 特定技能1号外国人材の役職・役割として、リーダー役を担っている者もいる。
- 特定技能外国人材の主な業務は、プラスチック成形、組立、検査である。



作業風景



2024年旧正月お祝

定着・活躍に向けた取組等

- 従業員のうち約半数が外国人で、国籍も多様である。
- 将来的に、外国人に管理業務にも関わってもらいたいと考え、技術・人文知識・国際業務の外国人と、特定技能1号外国人材を集めて、会社の中でマネジメントに関する勉強会を行っている。
- 日本語については、普段から日本語を使うように伝えており、少しでも日本語を勉強してもらえるような雰囲気作りをこころがけている。
- 外国人は年間目標として、日本語能力試験の合格を掲げている人も多い。年間目標は、毎月の経営会議で達成状況を報告するため、目標達成に向けたプレッシャーもあり、真剣に取り組んでいる。
- 一部の特定技能1号外国人材には、ビジネス日本語研修を会社負担で受講させている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 日本人がなかなか採用できない中で、特定技能外国人材は貴重な戦力である。
- 特定技能1号外国人材のなかから、特定技能2号評価試験およびビジネス・キャリア検定3級試験に合格した者が出たため、その者は特定技能2号に移行申請中である。
- 上記の例をロールモデルとして、他の特定技能1号外国人材にも、特定技能2号に移行してもらい、長く活躍してほしい。

本人の声

- 2009年から2012年まで技能実習生として当社で日本の技術を習得し、帰国後、自分の国でその技術を生かしました。
- 13年後、特定技能1号として入社しました。今年度、特定技能2号の試験に合格したため長期就業が可能になる在留資格を申請中です。2号になると家族を呼べるようになります。家族と日本で楽しく生活出来るようにがんばります。

【本社所在地】 岐阜県中津川市

【従業員数】 759人（うち1号特定技能外国人が179人（国籍：タイ、フィリピン））

【主な製造品】 アルミダイカスト製品、その他ダイカスト製品

【2024年8月時点】

採用方法・業務内容

- 特定技能外国人材は、自社で技能実習2号修了者を中心に採用している。
- また、外国籍の正社員として、①日本の大学留学経験者を採用すると共に、②日本人と結婚した元技能実習生等を採用し、特定技能外国人材と一緒に働いてもらうことにより、外国人同士の良好な関係性が構築できるように工夫している。
- 特定技能外国人材は制度が認める範囲で多能工的に働いている。主業務がダイカストの者は金型段取り、機械検査にも従事している。主業務が溶接の者は仕上げ、金型加工、機械検査工程にも従事している。こうした結果、前後工程を考えて業務にあたるようになっている。

定着・活躍に向けた取組等

- 日本語能力の高い特定技能外国人材が作業要領書をタイ語へ翻訳すると共に、業務上のマニュアルもタイ語で整備している。
- 技能実習生と特定技能外国人材をはじめ、外国人をラインに混在させることにより、外国人同士で技能伝承ができるようになっている。
- 日本に不慣れな技能実習生が体調不良になったときには、特定技能外国人材が親身になって付き添い等をしてきている。
- 社内外の行事にも、分け隔てなく積極的な参加を促し、社内運動会や社員旅行、地域のお祭り等で交流を図っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人材は、生産要員レベルでは正社員に次いで技能レベルが高く、技能実習生時代に比べ格段に生産性向上に寄与してくれている。
- 特定技能外国人材自身が技能実習生への指導も行ってくれている。業務面だけではなく生活面のフォローも含めて対応してくれており、定着・活躍に寄与している。
- 作業効率向上・改善に向けた問題意識を常に持って業務にあたってくれており、改善提案書を提出してくれる人も多い。

本人の声

- Aさん：日本人は皆優しく、会社のイベントも多く、仕事もプライベートも充実しています。
- Bさん：日本に来るまではとても不安でしたが、先輩や上司が丁寧に教えてくれたので、今では頼りにされていてうれしいです。



鑄造工程（メイン業務）



加工検査工程（付随作業）



タイ語作業要領書



運動会（ミノリンピック）、地域の夏祭りへの参加

【本社所在地】 熊本県球磨郡

【従業員数】 約450人（うち1号特定技能外国人が40人（国籍：ベトナム、ネパール））

【主な製造品】 携帯電話等の半導体・電子部品、半導体製造装置部品

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 現状の採用ルートとして、①技能実習で提携している現地の送出し機関に、特定技能1号の人材を募集してもらう方法②当社の技能実習修了生を特定技能に移行させる方法③国内の関係機関（ベトナムで提携している送出し機関のネットワーク）を通じて募集し、採用する方法の3つに大別される。
- 特定技能は転職が自由な在留資格ではあるが、突然の退職などには非常に苦勞している。
- 特定技能外国人材の役職・役割について、日本語能力、習熟度の高い人は、工程指導教育係を担っている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、携帯電話等の電子部品、半導体製造装置部品の組立てを行っている。

定着・活躍に向けた取組等

- 仕事面では、一方的な指導にならないよう留意し、本人が理解しながら進められるようコミュニケーションをとっている。また、専属の通訳2人を配置している。うち1人は専門的な日本語の翻訳も可能で、半導体電子部品につけられる各種マニュアルや製造工程の使用書・手順書の翻訳も行っている。
- 生活面では、現在、新築の特定技能外国人専用の寮を建設し、1人1部屋与えられるような住環境の整備を行っている。
- 日本語学習を行いやすいよう、e-learningを提供し、学習ルームも整備している。
- 登録支援機関と連携し、月に3回程度相談できる場を設けている。
- 花見や餅つきなど、地域の人とコミュニケーションをとる機会も作っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人を受け入れることで人手不足解消にはつながっている。
- ただ、特定技能外国人に定着してもらえるように、さまざま工夫はしているものの、地方企業ということもあり、長く定着してくれる人は多くはない。今後も試行錯誤しながら、特定技能外国人に定着してもらえるように取り組んでいきたい。

本人の声

- Aさん：技能実習の3年間を村田産業に在籍した後ベトナムへ帰国していました。その会社から特定技能1号の募集がかかりましたので直ぐに応募して、今こうしてまた大好きな会社で頑張ることができています。
- Bさん：村田産業は思っていたよりもっと田舎で少し不便ですが、コロナ制限が緩和されたので休みの日には遠くの友達に会いに行けることになり嬉しいです。また会社には専任の通訳の方や組合の支援担当の方がおり、優しいのでいろんな相談ができて快適です。



作業風景



新築の寮・引っ越しの様子

【本社所在地】 愛知県豊田市

【従業員数】 125人（うち1号特定技能外国人が21人（国籍：インドネシア））

【主な製造品】 種目プレス加工、精密プレス等による自動車等の部品製造

【2023年7月時点】

採用方法・業務内容

- 自社の一度帰国した元技能実習生の採用が主であったが、コロナウィルスや業務量等の影響により現在は他社の元技能実習生の採用も増えている。技能実習生時の評価を確認してから採用するようにしている。
- 特定技能1号として採用を決めた人材は、すでに一定程度以上の日本語能力を有しているが、採用決定から再来日までに、現地において日本語学習の機会を設けている。
- 特定技能外国人材の主な業務は、金属プレス加工である。業務区分統合後は、塗装、仕上げへの従事も可能になった。

定着・活躍に向けた取組等

- ムスリムの方が多いため、礼拝場所の設置（社内2カ所）、ラマダーンや聖誕祭等特別な行事への配慮、忘年会等食事会時の食品の注意等を行っている。
- ヒジャブ（ムスリム女性が頭や体を覆う布）について、作業中に挟まれる事故を防ぐため、本人に説明して、理解を得た上で長さの規定を設けている。グローバルな事業展開、雇用を行う場合、宗教に理解を示すことは、不可欠だと考えている。
- 豊田市国際交流協会と連携し、日本語教室への参加、各国のナショナルデー等のイベントへの参加を通じた楽器の演奏、舞踊の公演等を行っている。また、自社社員・実習生も含めた、地域のインドネシア人グループが立ち上げた団体のイベント参加・情報交換も行っている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 技能実習時代から身につけた技能を更に高めて、多能工的に業務に従事してもらっており、生産性向上に寄与している。
- 20名以上の特定技能外国人の受入れをしており、活気がある。今後も特定技能外国人の採用を増やして行く見込みである。
- 技能実習生にとっても良いロールモデルとなっており、長く当社で働きたい意向をもつ人が増えるといった良い影響も与えてくれている。

本人の声

- 技能実習時に比べて、責任ある仕事を任せられるようになりました。給与も上がり、賞与ももらっています。
- 転職はできますが、慣れている職場と地域で、仕事と生活ができる安心感から、明和工業でずっと働きたいと考えています。



作業風景



ラマダーン明けのお祈り

【本社所在地】 栃木県真岡市

【従業員数】 約293人 (うち1号特定技能外国人が45人(国籍:ベトナム))

【主な製造品】 自動車用鋳鉄部品(ダクティル鋳鉄)

【2023年9月時点】

採用方法・業務内容

- 基本的には、自社で技能実習を修了した技能実習生を特定技能として採用している。ただし、コロナ禍により技能実習生の入国ができなかった期間があったため、一部、他社で技能実習を修了した特定技能人材も受け入れている。
- 技能実習生が特定技能に移行を希望する場合、本人の就業態度や生活状況・日本人とのコミュニケーション等を評価し、会社幹部による評価会で合格した者を特定技能として移行している。
- 特定技能外国人材は、自動車用鋳鉄部品の製造における鋳造の工程に従事している。

定着・活躍に向けた取組等

- 日本語レベル向上のため、経験豊富なOB社員が講師となり月2回社内で勉強会を行っている。また、学習のモチベーション向上のためJLPT日本語能力試験にチャレンジさせ、合格レベルに応じ賞与にプラスして支給している。
- 安全面では自社で運営している『安全体感技塾』での体感教育をはじめ、KY(危険予知)教育や会社独自で行っている安全知識の習熟度テストもベトナム語に翻訳して実施、全社で安全活動に取り組んでいる。安全作業手順書の翻訳も行い、後輩実習生の指導に役立てている。
- 2019年に最先端の鋳造工場を新設し工場環境も一新され、そこで働く外国人にきれいで居心地の良い寮も新築した。その結果、特定技能に移行してもほとんどが寮での生活を希望、また、率先して寮長となり寮生の生活指導や会社とのパイプ役となってきている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 全国的に製造業が人手不足の状況の中、特定技能外国人材は、現場の貴重な戦力として活躍している。
- 技能実習から移行した特定技能人材は、技能実習の期間に積んだ経験を活かすことができるため、現場としても、育成にかかる時間やコストを低減することができる。
- 技能実習から特定技能に移行することで、給与も上がることから、外国人材本人のモチベーションも高まっている。

本人の声

- 実習生から特定技能になって給料が上がりました。仕事も今までより難しい仕事をさせてもらえるようになり、とてもやりがいがあります。今の目標は、もっとお金を貯めることと、日本語能力試験の2級合格です。



新築した外国人寮



寮生主催の実習生歓迎会



社内のKY(危険予知)教育 安全体感技塾での体感教育

習熟度テストで安全知識を個人評価



【本社所在地】 東京都港区

【従業員数】 57人 (うち1号特定技能外国人が4人(国籍:スリランカ))

【主な製造品】 ケーブルダクト、配電盤ボックスなどの配電装置部品

【2023年5月時点】

採用方法・業務内容

- 自社で技能実習3号を修了した者を移行対象としている。技能実習生が当社に愛着を持ってきているため、他社の実習修了生を採用するよりも、当社で5年間技能の実習を修了した者を優先的に登録しようと考えている。
- 技能実習生より給与水準が上がることもあり、特定技能として採用するには、それなりの技術やコミュニケーション能力を持った皆が納得できる人材であることが要件と考えている。
- 特定技能外国人材の役職・役割として、チームリーダーになる者もでてきている。
- 特定技能外国人材の主な業務として、配電装置部品の塗装に従事している者、溶接に従事している者がいる。



作業風景



熊野神社の祭りで神輿を堪能



スリランカのお正月



日本語レッスン

定着・活躍に向けた取組等

- ストレスなく働ける環境整備のため、個室の社員寮を安価で提供するなど、衣食住は手厚くサポートしている。
- 日本語習得と日本文化の理解も、業務効率向上のため、セカンドライフのために重要だと考え、取り組んでいる。日本語教師の派遣に加え、スリランカ出身(現在は帰化)の工場長が中心となって、日本語のレッスンをやっている。
- 一人一人が日本の良さを母国に伝える親善大使になりえろと思ひ、日本文化に触れてもらおうと、町会のお祭りで神輿を担いでもらっている。
- スリランカのお正月に日本人従業員を招いてスリランカのお節料理をふるまう、他社で就業する外国人材も含めたスリランカチーム vs. パキスタンチームのクリケット大会に自社の日本人従業員を助っ人に呼ぶなど、国際交流も盛り上がっている。

受入れによる効果、活躍ぶり

- 特定技能外国人は技量が高く、なくてはならない貴重な戦力となっている。
- 特定技能外国人からチームリーダーが誕生し、技能実習生を含む外国人従業員の士気が高まっている。
- 日本人従業員と切磋琢磨する機運が生じ、仕事に対する取り組み、責任感が向上している。

本人の声

- 体調を崩したときに、工場長に病院に連れて行ってもらって検査を受け、日本の医療に感動しました。サポートもありがたかったです。病気になっても大丈夫だと思いました。
- チームリーダーとして管理職の重責を担っています。全力を尽くします。
- スリランカに家が建ちました。感謝しています。
- 特定技能2号試験に合格して妻子を呼び寄せたいです。